

第 26 回青年対策交流会議の感想

名古屋支部 橋本 隼輝

自分は今回で 3 回目の参加となりました。

初日の松永書記長の協定についてのオルグを受けて感じたことは、自分は協定と言う制度と文言では知ってはいましたが内容についてはそこまで知らずに業務に携わっていたので、これからは自分の言葉で協定の内容を説明出来るように勉強をしていきたいと思いました。

2 日目の樋口・千葉両執行委員の講義を受けて感じたことは、実際に体験した方のお話を聞くと、報道と現実では全然違うと感じました。

両講師のお話を聞いていて一番印象に残ったのは、「災害などで困っている時にすぐに助けに来てくれた全港湾の頼りになる仲間たちが全国にいる」と仰っていたところです。やはり頼りになるのは人と人との繋がりが一番大切だと改めて思いました。そして今後何かあった時には自分もすぐに助けに行けるような人物になりたいと強く思いました。